

校長印		教頭印	
-----	--	-----	--

担当： 印

1. 教科：英語
2. 科目名：基礎英語
3. 単位数：2単位
4. 使用教材： 総合英語 Forest Framework English Grammar in 23 Lessons 6th edition 桐原書店
5. 学習の目標：これまでに習った文法の確認と豊富な練習問題により、基礎的事項の定着を図る。
6. 評価方法：定期考査、小テスト、授業における発表・態度・提出物等
7. 学習計画

学期		学習内容	配当時間		
1 学 期	4月	序章	文の種類 肯定文・否定文、命令文、疑問詞を使った疑問文等	4	
	5月	第1～4章 Plus	動詞と時制 現在形・過去形・未来形 現在完了形・現在完了進行形	8	
	6月	第5～7章 Option 8 Plus Option 1	完了形 時制の一致 助動詞 動詞と文型	過去完了形・過去完了進行形 時制の一致（動詞の形の決め方） 助動詞の役割、能力・可能、許可、依頼、義務等 自動詞・他動詞、文型	8
	7月	第8～9章	態 能動態・受動態、助動詞を使った受動態、進行形の受動態、完了形の受動態	6	
2 学 期	9月	Plus 第10～12章 plus	態 不定詞 注意すべき受動態の表現 to不定詞の役割、不定詞の用法 独立不定詞	8	
	10月	第13～16章 plus	動名詞 分詞 動名詞の働き、受動態の動名詞、完了形の動名詞 現在分詞・過去分詞 分詞構文の形と働き、分詞構文の否定語の位置等	8	
	11月	第17～20章	分詞 比較 関係詞 完了形の分詞構文、独立分詞構文、慣用的な分詞構文 原級・比較級・最上級、原級を使った比較級 主格・目的格・所有格 前置詞と関係詞、限定用法・継続用法	8	
	12月	第21章 Plus	関係詞 複合関係詞 関係副詞 where / when / why / how 複合関係詞 ・譲歩をあらわす複合関係詞	4	
3 学 期	1月	第22～23章 Plus Option1～3	仮定法 動詞と文型 疑問詞と疑問文 否定 直説法・仮定法、仮定法過去、仮定法過去完了 自動詞と他動詞、文型 疑問詞と前置詞、間接疑問、否定疑問文 not / never / no、否定語の位置、準否定語、部分否定	8	
	2月	Option4～7	様々な構文 前置詞 代名詞 接続詞 無生物主語 強調構文 at / in / on / from / to / for / until / by 等 人称代名詞、所有代名詞、it を主語とする表現 等位接続詞の用法、従属接続詞の用法	6	
	3月	Option8,9	時制の一致 話法 時制の一致、時制の一致をしなくてもよい場合 直接話法→間接話法への転換の注意点	2	

8. 評価の観点・方法（及び年間の評定）

評価は、次の4つの観点から行います。

関心・意欲・態度	英語を通じたコミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行っているかどうか。
表現の能力	情報や考えなど伝えたいことを学習した文法項目を用いて話したり、書いたりして表現できているか。
理解の能力	基本的な英語を聞いたり、読んだりして、情報や考えなど相手が伝えようとすることを理解しているか。
知識・理解	英語の学習を通して、言語やその運用についての基礎的な知識を身に付けているか。

このため、評価は、具体的には次のものを対象とします。

- ・年5回の定期考査 ・英作文、スピーチ（①アイコンタクト、②声の大きさ、③正しい発音と抑揚、④自分の語彙の使用状況の評価します。） ・レポート（①分量、②内容〔論理性・具体性〕、③文法） ・自己評価、授業評価の際に記入したプリント
- ・学習活動への参加の状況（ペア・ワーク、グループ・ワークの取組、授業中の発言の内容等） ・ノート ・ワークシート